

県糖尿病性腎症・慢性腎臓病(CKD)重症化予防プログラムの推進について

岐阜県国保運営方針 第5章 2 (5) 抜粋

・県は、市町村における取組の実施状況をフォローし、技術的助言を行うとともに、岐阜県医師会や岐阜県糖尿病対策推進協議会等と県内市町村の取組状況を共有するなど連携し、市町村における円滑な取組の実施を支援します。

<主な取組例>

・岐阜県糖尿病対策推進協議会における情報共有

○県糖尿病対策推進協議会が実施する次の事業に対し、負担金を交付するとともに、連携して事業を推進。

1 岐阜県糖尿病性腎症・慢性腎臓病(CKD)重症化予防プログラム伝達講演会

○プログラム推進の中心的な役割を担う地域医師会糖尿病担当理事及び行政担当者（国保・衛生）を対象に、伝達講習会を開催。

(1) 日時等 令和8年1月12日(月・祝) 13:00～15:10 県医師会館研修室(Web配信併用)

(2) 参加人数 113名

(3) 内容

- ア 講演 1 「岐阜県糖尿病性腎症重症化予防事業－9年目を迎えたあらたな取組み－」
：岐阜県糖尿病対策推進協議会幹事 岐阜県医師会理事 戸谷 理英子氏
- イ 講演 2 「美濃加茂市の糖尿病性腎症・慢性腎臓病重症化予防について」
：美濃加茂市健康子ども部健康課 保健師 橋本 由紀氏
- ウ 基調講演 「糖尿病管理のパラダイムシフト
～LTEP と SGA スコアで変わる腎機能評価～」
：大津市民病 内科診療部長(腎臓内科部門)兼血液浄化部診療部長
中澤 純氏

2 岐阜県糖尿病性腎症・慢性腎臓病(CKD)重症化予防プログラム推進セミナー(予定)

○地域医師会糖尿病担当理事・糖尿病専門医及び行政担当者（国保・衛生）を対象としたセミナーとして、市町村で進めている糖尿病性腎症重症化予防プログラムについて、グループディスカッションを実施。

(1) 日時等 令和8年3月21日(土) 14:00～17:00 県医師会館大会議室(Web配信併用)

(2) 内容

- ア 特別講演 「連関型診療連携で目指す透析回避を目指した糖尿病関連腎臓病診療」
：川崎医科大学 腎臓・高血圧内科学 准教授 長洲 一氏
(座長：岐阜大学大学院 医学系研究科 糖尿病・内分泌代謝内科学
教授 恒川 新氏)
- イ 活動報告 「岐阜県における糖尿病対策～行政による受診勧奨及び保健指導の実施について～」
：岐阜県 健康福祉部 保健医療課 主任技師 梅田 恵理氏
(座長：岐阜大学大学院 医学系研究科 糖尿病・内分泌代謝内科学
臨床教授 堀川 幸男氏)
- ウ 制度紹介 「保険者努力支援制度について」

- ：岐阜県 健康福祉部 国民健康保険課課長 浦崎 宏幸氏
- エ ディスカッション (グループに分かれたグループディスカッション)
- テーマ：「多職種で考える糖尿病性腎症重症化予防医－eGFRの低下をどう見て、どう動くか」
- ファシリテーター：岐阜県医師会 常務理事 佐藤 まゆみ氏
岐阜大学医学部附属病院
糖尿病代謝内科/免疫・内分泌内科 准教授 加藤 丈博氏

3 医師向け等資料の作成

- 糖尿病性腎症・慢性腎臓病(CKD)重症化予防プログラムに関するニュースレターやポスターを作成し、県民や県医師会会員等に対しプログラムを周知。

4 糖尿病性腎症・慢性腎臓病(CKD)重症化予防プログラム連携会議の開催【随時実施】

- 地域医師会糖尿病担当理事・糖尿病専門医・かかりつけ医及び行政担当者(国保・衛生)を対象に、地域医師会単位で具体的な課題等の抽出・検討、成功事例の共有をし、プログラムを推進。
- 開催状況(開催予定を含む)
 - ・岐阜市医師会(3回)、各務原市医師会(3回)、大垣市医師会(3回)、多治見市医師会(3回)、恵那医師会(7回)

【5地域医師会、のべ19回】

5 糖尿病性腎症・慢性腎臓病(CKD)重症化予防対策ワーキンググループの開催

- 事業の企画・調整をするため、県医師会糖尿病役員及び糖尿病専門医と行政でワーキンググループを開催。
- 開催状況
 - ・第27回 令和7年 6月12日(木)
 - ・第28回 令和7年 9月4日(木)
 - ・第29回 令和8年 2月19日(木)